

絃友会便り

名渡山兼一と絃友会をご支援くださる皆様へ近況報告、

絃友会便りをお届けします。

2017.10.25 No.122

絃友会事務局・新谷 真由美 <http://www.genyu-kai.com>

ご無沙汰いたしました・・・

夏が過ぎ、時は秋・・・近況報告が遅れました事おわび申し上げます。

数々のイベントに向ける曲や創作舞踊地謡曲の稽古に明け暮れた数か月。

それと同時進行で、来春琉球古典音楽野村流音楽協会・師範免許受験希望者3名の課題曲「仲節」を本部会員全員で共に学んでおります・・・難曲の研鑽に、先週などは弾きながら眠ってしまいバチを落としてアタフタする人がいたり大変ですが、補い合い向上し合うことを信条とする名渡山会主の教えに忠実に邁進しております。

名渡山会主がスマホデビュー!!!



何にでも興味を持ちチャレンジする名渡山会主、タブレットの次はスマートフォンです。

アメリカのウエスリーと無料通話ができるとか、色々な情報が早くわかるとかメリットはたくさんありますが・・・規格外に手が大きく指が太いことで苦心しているようです。(笑)

ウフヤッチーと慕う上原直彦氏より先に持ちたいという夢をかなえご満悦。

琉球古典音楽野村流音楽協会より感謝状拝受



7月1日、78歳の誕生日と感謝状拝受を祝い祝宴。飯塚正良後援会長(川崎市議会議員)はじめ、後援会の皆さま・会員で楽しいひと時を過ごしました。沖縄からの花束電報に喜び、阿波連とも子先生からの生花に喜んだ名渡山会主・・・次の日は二日酔いでした。

まさかの、2週連続宴会



7月8日、絃友会サンフランシスコ支部長・上運天ウエスリー氏とジュリーさんが来日。嬉しい再会に、稽古の後ささやかな祝宴を楽しみ親睦を深めました。名渡山会主を父の様な存在に感じ、歌・三絃に繋がれるチョーデーグワ（兄弟）のような絃友会。どんなに遠く離れていても、どんなに長く会っていないくても・・・心は常に一つです。



我がことのように嬉しいこと

上原直彦氏が、しまくとうば普及功労者として表彰されたという朗報。沖縄を離れ異郷の地で沖縄を想い三絃を奏で続ける名渡山兼一と絃友会を、一番深く理解し支援して下さる上原直彦氏、多くの事を教えて戴き今の絃友会があります・・・この表彰は各方面に尽力なされた精華と心より慶び、感謝申し上げます。

絃友会活動予定

2017. 11. 12 川崎市教育文化会館 川崎沖縄芸能大会

絃友会は幕開斉唱・舞踊地謡・民謡に出演します。
民謡は、梅の香り・福德節(作詞・上原直彦/作曲・名渡山兼一)

2017. 12. 23 絃友会本部稽古場 絃友会年忘れの集い

2018. 3. 4 川崎沖縄県人会館 さんしんの日 in 絃友会